

## 第7回年次大会



# ヨネ・ノグチ学会

## Yone Noguchi Society

2022年9月10日(土)14:00-16:00 オンライン(ZOOM)開催



ヨネ・ノグチ (野口米次郎、1875-1947)

愛知県出身、詩人。日本人初の英詩集 *Seen and Unseen; or, Monologues of a Homeless Snail* (1897) をアメリカで出版。イギリスで *From the Eastern Sea* (1903) を出版後、1904年に帰国。慶應義塾で長年教鞭を執った。『二重国籍者の詩』(1921)をはじめ日本語詩集も出版した。ヨネとレオニー・ギルモアの間にも生まれた息子に、彫刻家イサム・ノグチがいる。2022年は、ノグチの没後75周年。

開会の辞	大西直樹 (ヨネ・ノグチ学会代表)	14:00
発表	1. "Yone Noguchi's Early Essays" Edward Marx (Ehime University)	14:05-14:30
	2. 「境界者の詩学と宗教—佐々木指月のヨネ・ノグチ評価」 堀まどか (大阪公立大学)	14:30 -14:55
	3. 「移民地文芸と民衆詩派—ヨネ・ノグチの周辺における一断面」 水野真理子 (富山大学)	14:55 - 15:20
報告	「ヨネ・ノグチ研究者伊藤精二氏の遺した資料」 星野文子 (和洋女子大学)	15:20 - 15:35
その他	参加者による、近況報告と情報交換	15:35 - 15:50
閉会の辞	亀井俊介(ヨネ・ノグチ学会初代代表)	15:50

学会参加費：無料

ヨネ・ノグチ学会に関するお問い合わせ：[yonenoguchisociety@gmail.com](mailto:yonenoguchisociety@gmail.com)